

公民(人権の歴史①・基本編)

人は個人として尊重され、自由に生き、安らかな生活を送ることができなければならぬ。これを権利として保障したのが①である。

人権の保障が宣言されるまでには、人々の長年にわたる努力があった。

イギリスでは、1215年の②で貴族が王権の制限を認めさせ、

1689年には③という法律をつくった。そして、1776年には

④宣言、1789年には⑤権について明記した⑥宣言

という宣言が発表された。

日本で、人権を最初に保障したのは、⑦年の⑧だが、

人権は天皇が恩恵によって与えた「⑨」であり、法律によって制限されていた。その後、1919年のドイツでは、初めて⑩権を保障した

⑪が、⑫年の日本では⑬が制定された。

そして、1948年に⑭が発表された。

